

## 第6回 水稻病虫害発生予察情報 令和3年9月8日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA 全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA 兵庫六甲  
発行：JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

### 【9月8日(水) 病虫害発生状況】

病虫害 雑草	発生 程度	発生 予想	薬剤	希釈倍数 10a 当り 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
いもち病	中	多い	ブラシン フロアブル	1000倍 60～ 1500	収穫7日前	散布	2回 以内
セジロウンカ ヒメトビウンカ ツマグロヨコバイ	少	やや 多い	スタークル 粒剤(※)	3kg	収穫7日前	散布(ひた ひた水～3 cm)	3回 以内
トビイロウンカ	極少	やや 多い	スタークル 豆つぶ(※)	250g (カメムシ類)	収穫7日前	散布(湛水 3～5cm)	3回 以内
カメムシ類	中	やや 多い		250～500g (ウンカ類 ツマグロヨコバイ)			

(※)スタークルは「粒剤」か「豆つぶ」どちらかを選択して下さい。

#### 《トビイロウンカ》

一部地域で1頭(幼虫)が確認されました。昨年のような甚大な被害はないと予想されますが、「あきだわら」「ヒノヒカリ」「もち米」等の晩生品種については、圃場をよく観察して注意して下さい。

#### 《カメムシ類》

発生程度は中ですが、圃場によっては多く確認されているところもあります。圃場で多く発生している場合は「スタークル粒剤、豆つぶ」等で薬剤防除をして下さい。

#### 《いもち病》

天候の影響で発生程度が「中」になっています。引き続き発生が「多く」なる状況ですので、特に注意して下さい。

#### 【神戸西カントリー荷受け日】

コシヒカリ                    9月 4日(土)～ 9月26日(日)  
きぬむすめ                9月28日(火)～10月17日(日)  
ヒノヒカリ                10月 5日(火)～10月31日(日)  
飼料用あきだわら       10月19日(火)～10月31日(日)

#### 【神戸西カントリー休業日】

9月13日(月) 21日(火) 27日(月)  
10月 4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月)

※水稻栽培日誌の記帳をして、刈取、出荷の1週間前までに支店に提出お願いします。

## 第5回 水稻病虫害発生予察情報 令和3年8月25日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA 全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA 兵庫六甲  
発行：JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

### 【8月25日(水) 病虫害発生状況】

病虫害 雑草	発生 程度	発生 予想	薬剤	希釈倍数 10a 当り 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
いもち病	少	多い	ブラシン フロアブル	1000倍 60～ 1500	収穫7日前	散布	2回 以内
セジロウンカ ヒメトビウンカ ツマグロヨコバイ	少	やや 多い	スタークル 粒剤(※)	3kg	収穫7日前	散布(ひた ひた水～3 cm)	3回 以内
トビイロウンカ	無	やや 多い	スタークル 豆つぶ(※)	250g (カメムシ類)	収穫7日前	散布(湛水 3～5cm)	3回 以内
カメムシ類	少	やや 多い		250～500g (ウンカ類 ツマグロヨコバイ)			

(※)スタークルは「粒剤」か「豆つぶ」どちらかを選択して下さい。

#### 《トビイロウンカ》

長雨後の調査であり発生は確認されていませんが、引き続き「やや多い」と予想されていますので、圃場をよく見て注意して下さい。

#### 《カメムシ類》

発生程度は少ないですが確認されています。今後も「やや多い」と予想されていますので、ヒノヒカリ等出穂5～7日後に「スタークル粒剤、豆つぶ」等で防除をして下さい。

#### 《いもち病》

今回の調査では発生程度は少ない状況でしたが、兵庫県南地区では「多い」と注意報が発表されていますので、特に注意して下さい。

#### 【神戸西グリーンセンターからお知らせ】

##### 《休業日》

- ・9月20日(月)、9月23日(木)祝日は休業とさせていただきます。
- ・9月30日(木)は店舗棚卸のため休業とさせていただきます。

#### 【神戸西農機整備所からお知らせ】

秋期農繁期対応として9月4日(土)～10月17日(日)まで土・日・祝日営業致します。

## 第4回 水稻病虫害発生予察情報 令和3年8月10日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA兵庫甲

発行：JA兵庫六甲神戸西営農総合センター

### 【8月10日(火) 病虫害発生状況】

病虫害 雑草	発生 程度	発生 予想	薬剤	希釈倍数 10a 当り 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
いもち病	少	やや 多い	ブラシン フロアブル	1000倍 60～ 1500	収穫7日前	散布	2回 以内
セジロウンカ ヒメトビウンカ ツマグロヨコバイ	少	やや 多い	スタークル 粒剤(※)	3kg	収穫7日前	散布(ひた ひた水～3 cm)	3回 以内
トビイロウンカ	無	やや 多い	スタークル 豆つぶ(※)	250g (カメムシ類)	収穫7日前	散布(湛水 3～5cm)	3回 以内
カメムシ類	少	やや 多い		250～500g (ウンカ類 ツマグロヨコバイ)			

(※)スタークルは「粒剤」か「豆つぶ」どちらかを選択して下さい。

#### 《トビイロウンカ》

台風通過直後の調査もあり発生は確認されていませんが、引き続き「やや多い」と予想されていますので、発生する時期でもありますので、圃場をよく見て注意して下さい。

#### 《カメムシ類》

発生程度は少ないですが確認されています。今後も「やや多い」と予想されていますので、「ヒノヒカリ」等の晩生品種は出穂2週間前までに畦畔の草刈りをして下さい。出穂5～7日後に「スタークル粒剤、豆つぶ」等で防除をして下さい。

#### 《いもち病》

今回の調査では発生は確認されていませんが、兵庫六甲管内の他地区においては発生が確認されています。今後も発病に好適で「やや多い」と予想されていますので、特に注意して下さい。

### 【大雨対策】

#### 《事前対策》

圃場の排水溝を確認して下さい。排水口が詰まらないように、周辺の草やゴミを取り除いて下さい。

#### 《事後対策》

危険な個所が無いか十分注意し、危険な個所には近づかないで下さい。冠水被害を受けた圃場は速やかに水を落として下さい。

## 第3回 水稻病虫害発生予察情報 令和3年7月28日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA 全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA 兵庫甲  
発行：JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

### 【7月28日(水) 病虫害発生状況】

病虫害 雑草	発生 程度	発生 予想	薬剤	10a 当り 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
いもち病	少	やや 多い	コラトップ トレボン粒剤	3～4 kg	出穂5日前	散布（湛水 3～5 cm）	2回 以内
セジロウンカ ヒメトビウンカ ツマグロヨコバイ	少	やや 多い	スタークル 粒剤（※）	3 kg	収穫7日前	散布（ひた ひた水～3 cm）	3回 以内
トビイロウンカ	無	やや 多い	スタークル 豆つぶ（※）	250g (カメムシ類)	収穫7日前	散布（湛水 3～5 cm）	3回 以内
カメムシ類	少	やや 多い		250～500g (ウンカ類 ツマグロヨコバイ)			
藻類	多	多	モゲトン粒剤	2～3 kg	藻類の発生始 ～発生盛期（収 穫45日前）	散布 （湛水）	3回 以内

（※）スタークルは「粒剤」か「豆つぶ」どちらかを選択して下さい。

#### 《トビイロウンカ》

今回の調査では飛来は確認されておきませんが、去年も甚大な被害がありましたので、引き続き「やや多い」と予想されていますので、今後特にご注意下さい。

#### 《カメムシ類》

今回の調査で一部地域に発生が確認されています。今後も「やや多い」と予想されていますので、出穂2週間前までに畦畔の草刈りをして下さい。出穂5～7日後に「スタークル粒剤、豆つぶ」等で防除をして下さい。等級落ちの原因の1位は「カメムシ被害」です。

#### 《いもち病》

今後の1カ月予報によると気温は平年並～高く、降水量は平年並～多く、日照時間は平年並みと発病に好適で「やや多い」と予想されていますので、注意して下さい。

#### 【今後の管理】

中干し後は間断灌水をして、根に酸素を供給して下さい。出穂後は（出穂前1週間～出穂後1週間は稲は水を必要とするので、湛水管理をして下さい。

## 第2回 水稻病虫害発生予察情報 令和3年7月14日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA 全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA 兵庫甲  
発行：JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

### 【7月14日(水) 病虫害発生状況】

病虫害 雑草	発生 程度	発生 予想	薬剤	10a 当り 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
いもち病	少	やや 多い	コラトップ トレボン粒剤	3～4 kg	出穂5日前	散布（たん 水 3～5 cm）	2回 以内
セジロウンカ ヒメトビウンカ ツマグロヨコバイ	少	やや 多い	スタークル 粒剤（※）	3 kg	収穫7日前	散布（ひた ひた水～3 cm）	3回 以内
トビイロウンカ	無	やや 多い	スタークル 豆つぶ（※）	250g （カメムシ類）	収穫7日前	散布	3回 以内
カメムシ類	無	やや 多い		250～500g （ウンカ類 ツマグロヨコバイ）			
ジャンボタニシ （スクリシゴカイ）	多	多	スクミノン	1～4 kg	収穫60日前	散布（たん 水状態）	2回 以内
藻類	多	多	モゲトン粒剤	2～3 kg	藻類の発生始 ～発生盛期（収 穫45日前）	散布	3回 以内

（※）スタークルは「粒剤」か「豆つぶ」どちらかを選択する。

#### 《トビイロウンカ》

今回の調査では飛来は確認されておりませんが、大阪府や奈良県、岐阜県ではすでに飛来が確認されております。兵庫県病虫害防除所からは「やや多い」と予想されていますので、今後特にご注意下さい。

#### 《カメムシ類》

カメムシは畦畔のヒエ科雑草で生息していますので、出穂2週間前までに畦畔の草刈りして下さい。出穂5～7日後に「スタークル粒剤、豆つぶ」等で防除をして下さい。

#### 《いもち病》

梅雨入りした5月中旬から県内各地で感染好適・準好適条件が出現しています。気温の上昇と降雨により本病の発生が助長され、「やや多い」発生になると予想されていますのでご注意下さい。

#### 【今後の管理】

出穂期については、「湛水管理」をし、その後間断灌水をして下さい。トビイロウンカやカメムシ等の防除適期となりますので、圃場をよく観察して防除して下さい。

# 第1回 水稲病害虫発生予察情報 令和3年6月23日調査

調査機関：神戸市西農業振興センター・神戸農業改良普及センター・JA 全農兵庫県本部  
兵庫県農業共済組合・農薬、肥料メーカー・JA 兵庫六甲  
発行：JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

今年も水稲病害虫発生予察が始まりました！管内の圃場を調査し、9月上旬まで2週間に1度、6回の発生予察情報をお届けする予定です。

## 【6月23日(水) 病害虫発生状況】

- 一部圃場に「ヒメビウンカ」と「いもち病」の発生がみられましたが発生程度は少ないです。
- 今年兵庫県病害虫防除所より「**ウンカ類**」の発生予想は「**やや早い**」と予想され、「**いもち病**」の発生予想は「**やや多い**」と予想されています。置苗は「いもち病」の感染源になりますので、早期に処分して下さい。
- 一部圃場で「**ジャンボタニシ(スクミリンゴカイ)**」の発生が見られています。**発生地域の拡大を防ぐために、圃場をよく注意して観察し、適切な防除をして下さい。**

薬剤	適用病害虫	使用時期	10aあたり 使用量	使用回数
スクミノン	スクミリンゴガイ	収穫60日前まで	1~4kg	2回以内

## 【とりこぼし雑草の防除を行いましょう！】

- 一部圃場において、**藻類**の発生や**ホタルイ**・**キシユウスズメノヒエ**・**コナギ**等の雑草が見られました。手遅れにならないよう、適期に防除をして下さい。

薬剤	適用雑草	使用時期	10aあたり 使用量	使用回数
アトカラS ジャンボMX	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ・ミスガヤツリ・ウリカワ・クログワイ・オモダカ・ヒルムシロ・セリ・コウキヤガラ・キシユウスズメノヒエ	移植後14日~ノビエ3.5葉期 ただし、 収穫45日前まで	小包装 20個(500g)	1回
サンパンチ 1キロ粒剤	一年生雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離、キシユウスズメノヒエ	移植後15日~ ノビエ3.5葉期 (収穫60日前まで)	1kg	1回
バサグラン 液剤	水田一年生雑草(イネ科を除く) ホタルイ、クサネム、オモダカ、クログワイ	移植後15~55日 (収穫50日前まで)	500~700ml (散布液量 70~100L)	2回以内
モゲトン粒剤	ウキササ類、藻類(アオミドロ・アマミドロ)	ウキササ類・藻類の発生始~ 発生盛期(収穫45日前まで)	2~3kg	3回以内

※農薬の使用は、必ず農薬容器、袋のラベル等の記載内容を確認し、適正な方法で使用してください。

## 【今後の水管理】

- 田植後の生育状況を確認し、目標茎数の約8割が確保できた頃に田の表面に足跡が残る程度の中干しをして下さい。土中へ酸素を供給し、根を健全に保ちます。
- 今後の気温の上昇により「ガス」が湧きやすくなります。ひどい圃場については2、3日落水し「ガス」抜きをして下さい。

## ★第4次高収益作物次期作支援交付金

対象品目：切り花、メロン、つまもの類、香酸カンキツ

対象条件：

- ① 上記品目について令和3年1月~3月の間に出荷実績があること(廃棄等により出荷できなかった場合も対象)
- ② 高収益作物について次期作に前向きに取り組む生産者
- ③ 収入保険、農業共済等に加入している、または加入を検討する生産者

申請期間：7月16日(金)〆切(お早めにご相談下さい) 交付金の詳細についてはお近くのJA各支店へ！